



SPRING HILL NEWS LETTER

ギラヴァンツ北九州 (続)



行ってきました！北九州に！でも普通であれば、わざわざ名古屋から北九州にいきませんよね？実は、11月上旬にギラヴァンツからレターがきて、移動費と宿泊費は負担するから来てほしい、との申し出を頂きました。いやー、再三お誘いの連絡を頂いていたんですが、時間的にも経費的にも中々いけないのが現実で、断り続けたら……。粘った(何を?)甲斐がありましたね。これで、セコイようですが、ただで北九州に行ける状況となりました。早速「行きます！」の返事を返し、指定日の指定時間に伺うと……。なんと、J2の試合を観戦する運びとなりました。相手は茨城SCで、当時J3への降格が実質的に決まっているチームみたいです。私は日本代表のサッカーは「まあまあ」熱狂的なファンなんですが、実はJリーグは観にいったことはありません……。(グランパスの本拠地にこんなに近いのに!)新幹線で一本「小倉駅」で降りると「イオンナ」が待っているとの伝言が。指定の場所に行くと車が1台停まってました。こう言っちゃあなんだが、私よりだいぶ年上の女性が迎えてくれました……。私がキョトンとしていると車のナンバーが「11-07」だから「イオンナ」ですとの事。そりゃ間違いないねと、道中楽しく北九州の話を聞きながら、初めてのJ観戦のスタジアムへ。いろんな経験をさせて頂きました。例えば、オーナーやスポンサーは、入口が別にある。(まあ当たり前と言えども当たり前か?)首にプラカードをかけて、それで自由にスタジアムと外をいきまできます。控室が通常の客席ではなく、ピッチが目の前にあるグラウンドレベルの控室で、目の前で選手がウォーミングアップをするところも見れます。控室には飲み物やスナック(軽食)があり、いかにもお偉そうな方々がいらっしやいます。そんな中で、ニット帽かぶって普通に私服にギラヴァンツのユニホームの私がポツリ……。ホームのはずなのに控室は真逆の「超アウェー」です。その超アウェー状況で挨拶が始まり「今日はわざわざ名古屋からお越し頂きました株主スプリングヒルの梶田社長です」との紹介が……。マジカー!!(・・続きはまた来月!!)

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

日本人によくある「英語の間違い」

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

はじめまして。(Nice to meet you) こちらこそ!

“Nice to meet you.”は、「はじめまして」と訳されることが多いですが、直訳では「お会いできて嬉しいです」という意味です。そこで「私も」の定番“Me too.”が真っ先に思い浮かぶ方が

(Nice to meet you) × → Me too.

ユー トゥー
You too.



多いと思いますが、実はこのような場合は、“Me too.”ではなく、“You too.”と言うべきなのです。

理由は簡単で、“It’s nice to meet you, too.”を短く略したのが“you too”だからです。

こんがらがる方は“Nice to meet you, too.”とオウム返しにするのが間違いにくくて良いかもですね。

坂道の亡霊……

ある日、子供が1人で坂道を歩いていたら……。後ろから何やら聞こえてきました。「う～、う～」子供は聞こえないふりをして、そのまま上り坂を歩いていきました。そのうち聞こえてくる声に変化がでてきました。「あ～、あ～」子供は怖くなって坂を走って上る事にしました。しかし、上っているにもかかわらず、声はドンドン大きくなってきます。「ふ～、ふ～」「あ～、う～」振り返ると……。柔道部員が顧問の先生に引率され、その坂を走っていたのです。顧問の先生「坂道、上れ～」「さかみち、のぼれ～」「坂道の亡霊」……。以上です……。

いわゆるダジャレ系の話しですね。ただ、この情報源が凄くってですね、NHKの子供番組でやりました。子供ができて教育番組をよく見ますが、NHKっていろいろやってるんですね。おしまい。